2019年1月9日

各　位

会 社 名　株式会社レノバ
代表者名　代表取締役社長 CEO　木南　陽介
（コード番号：9519　東証第1部）
問合せ先　執行役員 CFO　森　暁彦
（TEL.03-3516-6263）

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年1月9日開催の取締役会において、2018年7月5日付「2018年5月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した2019年3月期（2018年6月1日～2019年3月31日）の連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1．当期（2019年3月期）の連結業績予想数値の修正（2018年6月1日～2019年3月31日）

（単位：百万円、%）

	売　上　高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	13,000	6,500	3,700	2,100	900	12円12銭
今回修正予想（B）	13,600	7,100	4,300	2,700	1,350	18円13銭
増減額（B－A）	600	600	600	600	450	
増減率（%）	4.6	9.2	16.2	28.6	50.0	
（参考）前期連結実績（2018年5月期）	11,740	6,312	3,679	2,055	800	10円86銭

※ EBITDA（経常利益＋純支払利息＋減価償却費＋長期前払費用償却（電力負担金償却及び繰延消費税償却）＋のれん償却額＋繰延資産償却額（開業費償却及び創立費償却））

２．修正の理由

当社は、2018 年 7 月 5 日付で公表した 2019 年 3 月期の連結業績予想（以下、「期初予想」と言います）において、徳島津田バイオマス発電事業（以下、「本件事業」と言います）からの事業開発報酬の売上計上を見込んでいます。本件事業は順調に開発が進捗しており、2019 年 3 月期中に前述の事業開発報酬を売上計上する見通しです。

また、期初予想において見込んでいた事業開発報酬に加え、当社が本件事業に提供した付加価値に鑑み、本件事業に出資参画をする共同スポンサーの一部から追加的な事業開発報酬を受領する見通しとなりました。

これにより、当社が本件事業に関連して受領する事業開発報酬の総額は、期初予想において見込んでいた金額を上回る予定です。なお、追加的な事業開発報酬は再生可能エネルギー開発・運営事業セグメントにおいて売上計上する予定です。

事業開発報酬の総額が増加する見通しであること及び再生可能エネルギー発電事業における売電が好調であること等を踏まえ、2019 年 3 月期の売上高は、前回予想より 600 百万円増の 13,600 百万円（前回予想比 4.6%増）を見込んでいます。各段階利益も修正を行い、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想より 450 百万円増の 1,350 百万円（同 50.0%増）を見込んでいます。

（注意事項）

上記に記載した予想数値は、現時点における入手可能な情報に基づいて作成しており、今後変動する可能性があります。なお、追加的な事業開発報酬の金額は、今後の市場環境の変動により変化する可能性があり、2019 年 3 月期中に確定する予定です。

また、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

【リリースに関するお問い合わせ先】
IR 室　野瀬
TEL：03-3516-6263
E メール：ir@renovainc.com